

20161103「九重親方お別れ会」御礼挨拶

一言、御礼を述べさせていただきます。

皆様には、大変お忙しい中、郷土福島の英雄、横綱千代の富士、秋元 貢殿との永遠の別れに御参列をいただき誠に有難うございました。

お陰様をもちまして、つつがなく終えることができました。

心から厚くお礼を申し上げます。

横綱の里、福島町にとって、故人の存在はあまりにも大きく、この先を考えますと不安でいっぱいでありまして、折にふれ元気をいただいてきた笑顔が見られなくなることは非常に寂しい思いをいたしますが、九重部屋の郷土後援会は、引き続き郷土後援会として継続することとなりました。部屋の力士が、記念館の土俵で稽古をかさね、びんつけ油を漂わせ、街を闊歩する夏合宿も、先ほどの新九重親方の挨拶の通り続けていただけることとなりました。

ご参列の皆様には引き続きご支援、ご協力くださいます様お願い申し上げます。

福島町塩釜の地に生まれ、育ち、大きく羽ばたき、大願を成就。

多くの皆様に勇気と夢と希望を与え続け、多大な功績を残してまいりました、天下無双、日下開山、第58代横綱千代の富士、福島町名誉町民、秋元 貢殿とのお別れ会、名残は尽きませんが、

皆様とともに故人の安らかな御冥福をお祈り申し上げ、ご遺族の皆様のご健勝と、九重部屋のさらなるご隆盛を心からご祈念しつつ、

これをもって、千秋楽とさせていただきます。

誠にありがとうございました。